

平成28年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年3月31日

上場会社名 株式会社シベール 上場取引所 東
 コード番号 2228 URL http://www.cybele.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)黒木誠司
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)本田政信 (TEL)023(689)1131
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第2四半期の業績（平成27年9月1日～平成28年2月29日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	1,573	△6.0	△44	—	△45	—	△35	—
27年8月期第2四半期	1,674	△1.0	0	—	△1	—	△7	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第2四半期	△24.82	—
27年8月期第2四半期	△5.06	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第2四半期	3,491	1,662	47.6
27年8月期	3,487	1,757	50.4

(参考) 自己資本 28年8月期第2四半期 1,662百万円 27年8月期 1,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
28年8月期	—	0.00			
28年8月期(予想)			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	5.4	130	106.8	126	114.3	70	160.6	48.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年8月期2Q	1,806,800株	27年8月期	1,806,800株
② 期末自己株式数	28年8月期2Q	370,000株	27年8月期	370,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年8月期2Q	1,436,800株	27年8月期2Q	1,436,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の月例経済報告によれば、「このところ一部に弱さもみられるが緩やかな回復基調が続いている」との基調判断を維持しつつも、原油をはじめとする資源価格や株価の下落等を受け、海外経済が下振れするリスクが指摘され、不透明な状況となっております。当社の事業が依存する個人消費につきましても、総務省の家計調査によりますと、2人以上の世帯の消費支出が5ヶ月連続で減少するなど、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社は当期より経営体制と組織を変革し、より一層、地域社会になくてはならない存在となるべく、諸施策を実施して参りました。

全社売上高は、期初に実施した組織体制の変更による効果が未だ得られなかったこと及び一部店舗閉鎖の影響で、前期に比べ6.0%減少し、1,573百万円となりました。損益につきましても、引き続き原価率の低減と販売費及び一般管理費の圧縮に努めましたが、売上高が減少したこと等から、営業損失44百万円（前年同期は営業利益0百万円）、経常損失45百万円（前年同期1百万円）、四半期純損失35百万円（前年同期7百万円）とそれぞれ悪化いたしました。

なお、平成27年9月からP I S、M I Sの事業部制を廃止したことに伴い、区分は「店舗販売」と「通信販売」に名称変更しております。また、事業部制の廃止により、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費が増加したことから、調整額が増加しております。

(店舗販売)

新体制の効果が得られなかったことや店舗閉鎖の影響で、売上高は、前年同期に比べ6.9%減少し、1,098百万円となりました。セグメント利益(営業利益)も、売上高が減少したことから、前年同期に比べ6.0%減少し、68百万円となりました。

(通信販売)

カタログやダイレクトメールの送付など積極的な販売促進に努めましたが、主力ラスクの新商品投入が出来ず、売上高は前期に比べ3.9%減少し、474百万円となりました。セグメント利益(営業利益)も、売上高の減少と販売促進により費用が増加したことから、前年同期に比べ20.1%減少し、75百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は3,491百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円の増加となりました。これは、流動資産が現金及び預金78百万円増加、棚卸資産9百万円増加、その他8百万円増加により84百万円増加した一方、固定資産が減価償却等により80百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,828百万円となり、前事業年度末に比べ98百万円の増加となりました。長期借入300百万円の実施に伴い固定負債が増加したことによります。

(純資産)

純資産は1,662百万円となり、前事業年度末に比べ94百万円の減少となりました。これは、四半期純損失の計上35百万円、剰余金の配当43百万円の実施によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月期の業績予想につきましては、平成27年9月30日に公表しました内容に変更ありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,384	188,790
売掛金	75,014	62,604
たな卸資産	89,653	99,517
その他	62,266	71,099
貸倒引当金	△1,048	△826
流動資産合計	336,270	421,185
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,562,074	1,518,491
機械及び装置（純額）	103,051	90,776
土地	1,097,820	1,097,820
その他（純額）	119,555	114,879
有形固定資産合計	2,882,500	2,821,967
無形固定資産	14,801	13,725
投資その他の資産		
投資有価証券	67,914	51,338
その他	186,182	183,941
貸倒引当金	△607	△586
投資その他の資産合計	253,489	234,693
固定資産合計	3,150,791	3,070,385
資産合計	3,487,062	3,491,570
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,415	84,933
1年内返済予定の長期借入金	289,684	321,340
未払金	124,077	114,610
未払法人税等	9,777	9,132
賞与引当金	15,000	15,000
ポイント引当金	17,328	15,989
その他	66,184	40,728
流動負債合計	616,466	601,733
固定負債		
長期借入金	1,074,080	1,187,500
資産除去債務	33,710	34,012
その他	5,595	5,595
固定負債合計	1,113,385	1,227,107
負債合計	1,729,852	1,828,841

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,355	488,355
資本剰余金	554,141	554,141
利益剰余金	1,553,442	1,474,673
自己株式	△851,000	△851,000
株主資本合計	1,744,938	1,666,170
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,270	△3,440
評価・換算差額等合計	12,270	△3,440
純資産合計	1,757,209	1,662,729
負債純資産合計	3,487,062	3,491,570

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)
売上高	1,674,414	1,573,423
売上原価	898,536	860,768
売上総利益	775,878	712,654
販売費及び一般管理費	775,082	757,507
営業利益又は営業損失(△)	795	△44,852
営業外収益		
受取利息	18	17
受取配当金	425	426
受取賃貸料	5,173	5,013
貸倒引当金戻入額	31	21
雑収入	991	1,145
営業外収益合計	6,640	6,623
営業外費用		
支払利息	7,880	7,025
雑損失	968	609
営業外費用合計	8,849	7,635
経常損失(△)	△1,414	△45,864
特別利益		
固定資産売却益	—	60
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	61
特別損失		
固定資産売却損	18	—
固定資産除却損	125	66
特別損失合計	143	66
税引前四半期純損失(△)	△1,557	△45,869
法人税、住民税及び事業税	1,473	4,796
法人税等調整額	4,240	△15,001
法人税等合計	5,713	△10,204
四半期純損失(△)	△7,270	△35,664

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△1,557	△45,869
減価償却費	87,054	75,566
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△416	△243
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△1,143	△1,338
受取利息及び受取配当金	△443	△443
支払利息	7,880	7,025
固定資産売却損益(△は益)	18	△60
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1
固定資産除却損	125	66
売上債権の増減額(△は増加)	21,848	17,701
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,666	△9,863
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,458	△9,482
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,674	△27,110
その他	△16,126	△4,080
小計	62,438	1,866
利息及び配当金の受取額	443	443
利息の支払額	△7,384	△6,831
法人税等の還付額	183	—
法人税等の支払額	△2,852	△6,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,828	△11,096
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,000	△60,000
定期預金の払戻による収入	60,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	△19,164	△11,224
有形固定資産の売却による収入	46	60
無形固定資産の取得による支出	△620	△380
投資有価証券の取得による支出	△59	△29
投資有価証券の売却による収入	—	10
その他	△3,000	△1,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,798	△12,629
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△147,784	△154,924
配当金の支払額	△42,939	△42,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	△190,723	102,131
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△160,693	78,405
現金及び現金同等物の期首残高	276,211	90,384
現金及び現金同等物の四半期末残高	115,517	168,790

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自平成26年9月1日至平成27年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	通信販売	店舗販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	493,744	1,180,670	1,674,414	—	1,674,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	493,744	1,180,670	1,674,414	—	1,674,414
セグメント利益	94,224	72,696	166,921	△166,125	795

(注) 1 セグメント利益の調整額△166,125千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自平成27年9月1日至平成28年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	通信販売	店舗販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	474,576	1,098,846	1,573,423	—	1,573,423
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	474,576	1,098,846	1,573,423	—	1,573,423
セグメント利益	75,301	68,344	143,645	△188,498	△44,852

(注) 1 セグメント利益の調整額△188,498千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 平成27年9月からP I S、M I Sの事業部制を廃止したことに伴い、セグメント区分を「通信販売」と「店舗販売」に名称変更しております。前第2四半期累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を品目ごとに示すと、次の通りであります。

品目	生産金額（千円）	前年同四半期比（％）
ラスク	281,183	91.8
洋生菓子及びその他焼菓子等	295,624	96.1
パン	241,097	100.4
合計	817,905	95.8

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
 2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

セグメントの名称	品目	販売金額（千円）	前年同四半期比（％）
通信販売	ラスク	373,984	93.0
	その他焼菓子等	79,962	105.1
	洋生菓子	16,134	104.5
	パン	4,494	—
	計	474,576	96.1
店舗販売	パン	323,736	93.4
	ラスク	251,800	85.4
	洋生菓子	198,145	93.7
	その他焼菓子等	182,651	98.0
	料飲	142,511	100.9
	計	1,098,846	93.1
	合計	1,573,423	94.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。